

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

【推薦】

地区	氏名	性別	年齢(歳)	職業	被推薦者(推薦を受けた者)		農業経営の状況		推薦者(推薦した者)					
					経歴		営農類型	耕作面積(アール)	法人、団体等の名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員の数(人)	構成員の資格、要件等	推薦理由	農業委員会委員への推薦
					年月日	主な役職等								
第1地区	嶋野 雄次	男	78	農業	令和4年4月～ 令和5年4月～  農業経験年数:43年	西郷実行組合長 八尾市農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜	8	大阪中河内農業協同組合 代表理事組合長 畑中 正史	農業者支援	3986人	管内に3a以上の農地を所有している事	嶋野 雄次氏は所属する実行組合からの信頼が厚く、当該募集の八尾市農地利用最適化推進委員に適任であり推薦する。	無
第2地区	池田 公信	男	75	農業	平成18年4月1日～平成20年3月末 平成26年4月1日～平成28年3月末  平成26年7月20日～令和2年7月 平成27年6月26日～平成30年6月 平成28年10月1日～現在 令和2年7月20日～現在 農業経験年数:30年	八尾市沼実行組合 組合長 八尾市沼実行組合 組合長 兼 大正支部実行組合長会 会長 八尾市農業委員会 委員 大阪中河内農業協同組合 理事 大阪府認定地産地消農業者 八尾市農地利用最適化推進委員	花き	17	大阪中河内農業協同組合 代表理事組合長 畑中 正史	農業者支援	3986人	管内に3a以上の農地を所有している事	池田 公信氏は現在の八尾市農地利用最適化推進委員及び大阪版認定農業者として活躍され、担い手への農地集約、耕作放棄地の解消など、農業が抱える課題に対して日々地域の現地調査や指導を行う実績を有されており、また所属する実行組合からの信頼も厚く、当該募集の八尾市農地利用最適化推進委員に適任であり推薦する。	無
第3地区	植田 剛史	男	64	農業 不動産賃貸業	平成28年4月～令和4年3月 平成28年4月～ 平成30年4月～ 令和4年4月～ 令和6年4月～  農業経験年数:11年	小阪合実行組合 副組合長 築留土地改良区 総代 小阪合成年部 支部長 小阪合実行組合 組合長 八尾支部成年部 副会長	露地野菜	6	大阪中河内農業協同組合 代表理事組合長 畑中 正史	農業者支援	3986人	管内に3a以上の農地を所有している事	植田 剛史氏は平成30年より小阪合成年部の支部長として活躍されており、小阪合成年部会員とともに農地を借入れ、えだまめ等の野菜を育成されています。毎年夏場には八尾えだまめのPR及び遊休農地解消を目的とし、えだまめの掘り取りイベントを実施され、近隣住民の農業体験の機会を提供されています。 また所属する小阪合実行組合でも組合長を務めておられ、組合員からの信頼も厚く、当該募集の八尾市農地利用最適化推進委員に適任であり推薦する。	無

第4地区	山中 章吉	男	68	農業	平成12年4月～平成13年3月 平成16年4月～平成17年3月 平成19年4月～平成20年3月 平成22年4月～平成23年3月 平成26年8月～平成29年7月 平成29年7月～現在 農業経験年数:45年	服部川水利実行組合 副組合長 服部川水利実行組合 副組合長 服部川水利実行組合 副組合長 服部川水利実行組合 組合長 八尾市農業委員会 委員 八尾市農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜	40	大阪中河内農業協同組合 代表理事組合長 畑中 正史	農業者支援	3986人	管内に3a以上の農地を所有している事	山中 章吉氏は現在の八尾市農地利用最適化推進委員として活躍され、担い手への農地集約、耕作放棄地の解消など、農地が抱える課題に対して日々市域の現地調査や指導を行う実績を有されており、また所属する実行組合からの信頼も厚く、当該募集の八尾市農地利用最適化推進委員に適任であり推薦する。	無
第5地区	馬谷 勝美	男	74	農業	平成22年4月～平成23年3月 平成24年4月～平成25年3月 平成25年4月～平成26年3月 平成27年4月～現在 農業経験年数:40年	共和実行組合 副組合長 共和実行組合 組合長 南高安支部実行組合長会 会長 会社役員 取締役	露地野菜 果樹	7.9	大阪中河内農業協同組合 代表理事組合長 畑中 正史	農業者支援	3986人	管内に3a以上の農地を所有している事	馬谷 勝美氏は現在、農業者として活躍され、これまでの農業経験から大いに期待するものがある。地元地域や所属する実行組合からの信頼も厚く、当該募集の八尾市農地利用最適化推進委員に適任であり推薦する。	無
第5地区	西川 誠一	男	60	会社代表役員	農業経験年数:6年	――	露地野菜	1.5	八尾市議会議員 川上 舞	――	――	――	被推薦者は、八尾市内で複数の農地を管理し、無農薬野菜の栽培を実践されており、加えて地域住民とともに農作業に取り組むなど、地域と連携した農業活動を継続しておられます。また、JAを通じた出荷・販売の実績も有しており、農地の有効利用、地域農業の維持、地産地消の推進に寄与されています。農地の活用や地域における農業振興に関し、現場に根差した知識と経験を備えた方であり、農地利用最適化推進委員としてその役割を十分に果たされるものと考え、推薦いたします。	有